

新型コロナウイルス感染症対策に関して ご来館のお客様へのお願いと 当館の取り組み

仙台市科学館では新型コロナウイルス感染症
拡大防止に向け、以下の対策を実施しています。

1. ウイルスの侵入を防ぐ対策

- ①発熱、のどの痛みや咳など、
風邪症状が見られるお客様は入館をご遠慮ください。
- ②正面玄関にあるサーマルカメラでの
体温のセルフチェックをお願いしています。



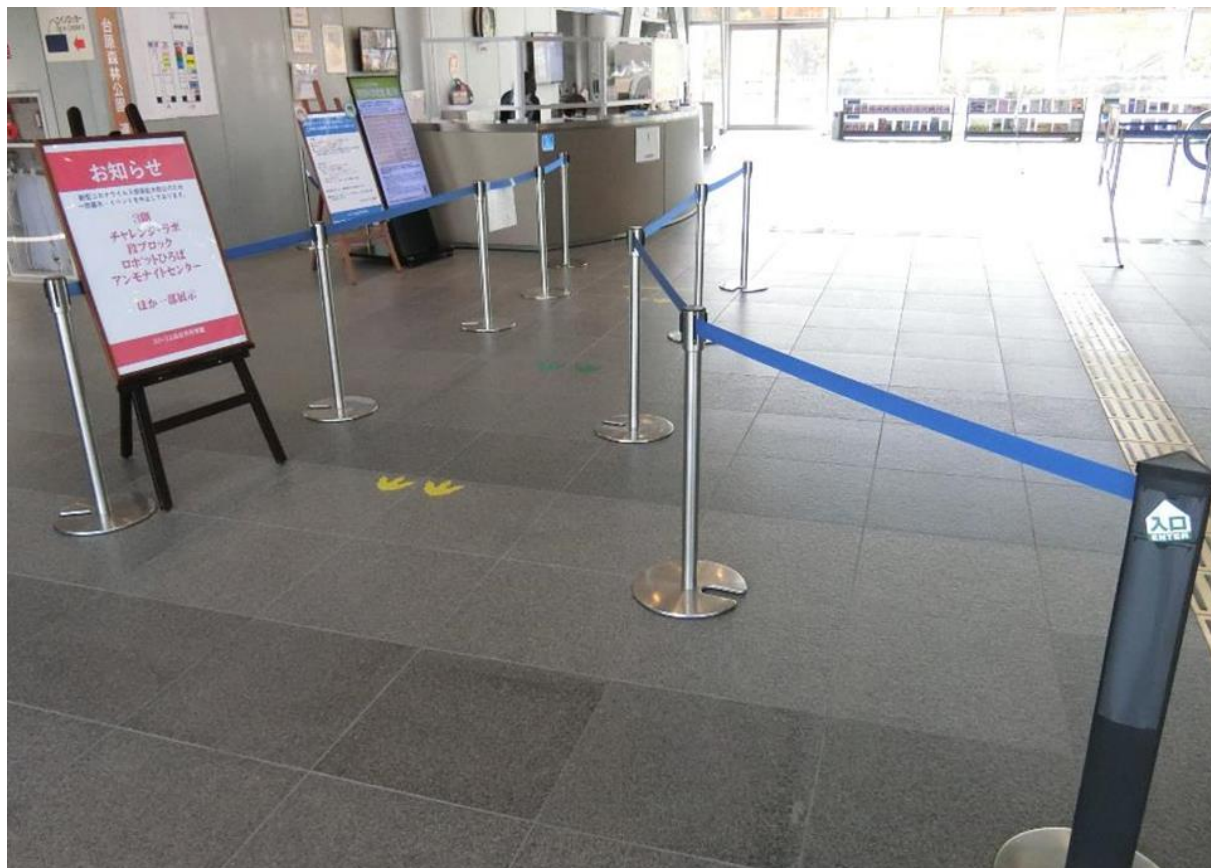
2. 密閉・密集・密接を回避する対策

- ①正面玄関や公園側出入口（3階）、デッキ扉（3階）、換気用扉（3階・4階／16か所）を開放し、積極的に換気を行っています。館内は密閉状態でも10分前後で空気を入れ替えられますが、これによって換気に要する時間をより短くしています。なお、室温は概ね20℃、湿度は50％になるよう維持しています。



- ②入館受付や人気の展示物など順番待ちが発生する場所では、フロアサインやベルトパーテーションを設置し、1 m程度の間隔を空けるようお願いしています。





- ③密集状態にならないよう、3階と4階の展示フロアごとに、それぞれの収容定員（500人）の50%（250人）を超える際には、各フロアへの入場をお待ちいただきます。
- ④団体利用の皆様には、同時入館者数が③の制限を超えないよう、受付時に調整をお願いしています。
- ⑤密集を回避することが難しい※展示や施設、イベントを休止しています。

※図書資料室ほか

3. 接触感染，飛沫感染を防ぐ対策

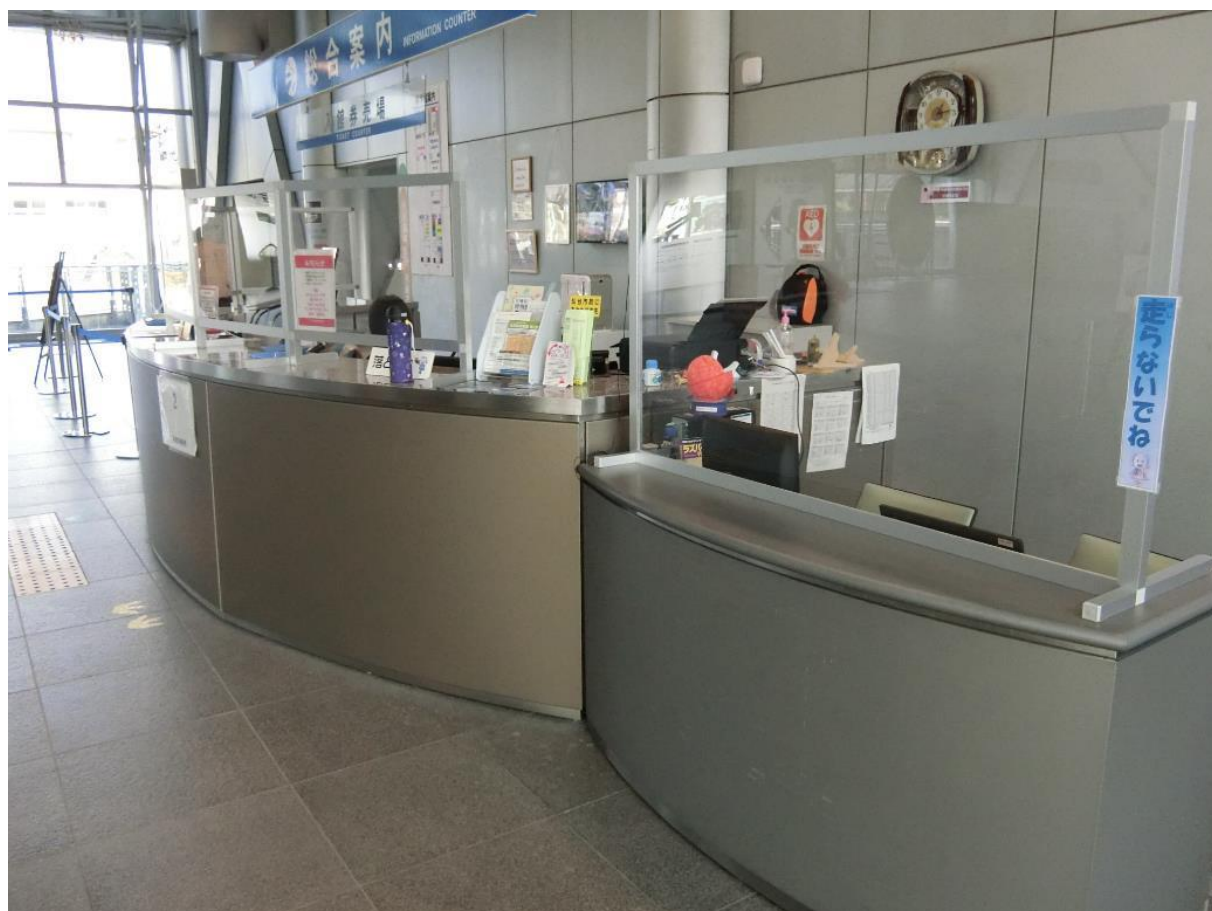
- ①マスクの着用，咳エチケットをお願いします。
- ②こまめな手洗いや，手指のアルコール消毒をお願いします。
- ③展示物を操作するためのレバーやハンドル，動植物標本のケースなどに，抗菌・抗ウイルス剤を吹き付けることで抗ウイルス加工をしています。
これはインフルエンザなどのウイルスの感染力を失わせる効果が一定期間続くことが確認されており，新型コロナウイルスへの効果も期待されています。なお，これは市営地下鉄や市バスでも採用しているものです。



- ④展示室内には、展示物を操作するためのスイッチが全部で95個設置されています。このうち68個については、手をかざすだけで動作させることができる「非接触タイプ」に交換しました。これは、「仙台市科学館ボランティアーズクラブ」の方々に行っていただきました。



- ⑤残りのスイッチについては、③と同様に抗菌・抗ウイルス剤を塗ることで、抗ウイルス加工をしています。
- ⑥トイレの蛇口、個室のドアノブ、便器やフラッシュバルブ、さらに床や壁についても③と同じように、抗菌・抗ウイルス剤を塗ることで、抗ウイルス加工をしています。
- ⑦階段の手すり、エスカレーターのベルト、エレベーター、自販機のボタンやトイレ内などを、1日2回、消毒剤で拭いて殺菌しています。なお、これによって③や⑤の効果が失われることはありません。
- ⑧入館受付のカウンターにシールドを設置しています。



⑨レストランの食器・テーブル・椅子などの消毒を徹底しているほか、テーブルを1 m以上離しています。また、カウンターにシールドを設置しています。

⑩売店のカウンターにシールドを設置しています。

